

製品名 : エリート MGB SARS-CoV-2 PLUS PCR 検出キット  
MSDS No. : MSDS-E4019-J-00

作成日 : 2022 年 7 月 11 日

## 製品安全データシート

### 1 製品及び会社情報

製品名 : エリート MGB SARS-CoV-2 PLUS PCR 検出キット  
製造会社名 : ELITechGroup S. p. A.  
製造会社住所 : Corso Svizzera, 185 10149 Torino, Italy

#### 国内販売元

会社名 : プレシジョン・システム・サイエンス株式会社  
住所 : 〒271-0064 千葉県松戸市上本郷 88  
担当部門 : 営業部門  
電話番号 : 047-303-4801  
E-mail アドレス : service@pss. co. jp  
製品コード : E4019-00-00  
緊急連絡先 : 047-303-4801  
MSDS No. : MSDS-E4019-J-00

### 2 危険有害性の要約

名称	単一・混合物区別	GHS 分類			
		分類	区分	シンボル	H-コード
CoV-2 PLUS Mix	混合物	分類できない	非該当	非該当	非該当
CoV-2 PLUS RT Enzyme Mix	混合物	分類できない	非該当	非該当	非該当

人体や環境に有害な物理的・化学的影響  
追加的な危険はない。

その他の危険  
なし

### 3 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別  
混合物

構成試薬名	危険有害成分
CoV-2 PLUS Mix	混合物には、健康や環境に有害な物質が含まれていない
CoV-2 PLUS RT Enzyme Mix	混合物には、健康や環境に有害な物質が含まれていない

製品名： エリート MGB SARS-CoV-2 PLUS PCR 検出キット      MSDS No. : MSDS-E4019-J-00

## 4 応急措置

### 吸入した場合

職場の換気を十分に行い、新鮮な空気のある場所に移動する。

### 皮膚に付着した場合

石鹼と多量の水で直ちに洗い流す。刺激が持続する場合は、医師の診察を受ける。

### 眼に入った場合

多量の水ですすいでください。刺激が持続する場合は、医師の診察を受ける。

### 飲み込んだ場合

飲み込まずに多量の水ですすいでください。痛みが持続する場合は、医師の診察を受ける。大量に摂取した場合、数時間後に症状が発生することがあります。したがって、事故後、少なくとも 48 時間は医学的観察を行う。

### 最も重要な徴候及び症状に対する簡潔な情報

製品を通常の条件下で使用した場合、健康に危険とみなされない。

### 応急措置をする者の保護

上記に準じて適切と考えられる場合には、医療上の注意を要する。

## 5 火災時の措置

### 消火剤

粉末消火薬剤、二酸化炭素、泡消火薬剤。

### 使ってはならない消火剤

利用可能な情報はない。

### 火災時の特定危険有害性

煙の吸入を避ける。

### 消火を行う者の保護

煙にさらされた場合は、気道を保護する。

製品名： エリート MGB SARS-CoV-2  
PLUS PCR 検出キット

MSDS  
No. : MSDS-E4019-J-00

## 6 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項

状況に応じて適切な保護具（ゴム長靴及び厚手のゴム手袋等）を着用する。

### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

### 除去方法

不活性吸収剤に吸収する。汚染された表面を徹底的に洗浄する。  
回収した漏出物は「13 廃棄上の注意」に従って廃棄する。

### 人体に対する注意事項

保護具については「8 暴露防止及び保護措置」を参照する。

## 7 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 注意事項

職場では、食事、喫煙をしないこと。廃棄用手袋を使用する。検体は感染のおそれのあるものとして取り扱うこと。

#### 安全取扱注意事項

利用可能な情報はない。

### 保管

#### 適切な保管条件

製品の品質を維持するために、-20℃で保存する。

#### 避けるべき保管条件又は混載禁止物質

利用可能な情報はない。

#### 安全な容器包装材料

製品に使用されている容器は危険ではない。

### 用途

核酸の増幅方法を用いて、特定のシーケンスプライマーによる RNA の逆転写反応および DNA の検出と定量を行う。素手で取扱わないこと。

製品名： エリート MGB SARS-CoV-2  
PLUS PCR 検出キット

MSDS  
No. : MSDS-E4019-J-00

## 8 暴露防止及び保護措置

### 管理濃度

利用可能な情報はない。

### 許容濃度

利用可能な情報はない。

### 曝露限度値

利用可能な情報はない。

### 呼吸器用の保護具

化学薬品用フードで取り扱ってください。

### 手の保護具

保護手袋（ラテックス製またはビニール製）を使用すること。

### 眼の保護具

側面保護付きの保護メガネを使用すること。

### 皮膚及び身体の保護具

実験室用のコートを着用すること。

### 熱危険性

なし。

### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

## 9 物理的及び化学的性質

### 物理的状態

(CoV-2 PLUS Mix ・ CoV-2 PLUS RT Enzyme Mix とともに)

形状/色	:	液体
臭い	:	なし
pH	:	8
沸点	:	データなし
引火点	:	データなし
発火点	:	
爆発特性	:	データなし
酸化性	:	データなし
密度 (g/cm <sup>3</sup> )	:	1.008 kg/リットル
溶媒に対する溶解性	:	水中で完全に混和

製品名： エリート MGB SARS-CoV-2 PLUS PCR 検出キット  
MSDS No. : MSDS-E4019-J-00

#### その他の情報

CoV-2 PLUS Mix : チューブあたり約 1.2mL 容量  
CoV-2 PLUS RT Enzyme Mix : チューブあたり約 0.08mL 容量

### 10 安定性及び反応性

(CoV-2 PLUS Mix ・ CoV-2 PLUS RT Enzyme Mix とともに)

安定性 : 通常の状態では安定である。  
反応性 : 通常の状態では安定である。  
避けるべき条件 : 特になし。  
安定剤の必要性 : 特になし  
危険な発熱反応 : 特になし  
物理的な変化 : 特になし  
分解の可能性 : 特になし  
水接触による分解生成物 : 特になし  
回避条件 : 強塩基中での強い攪拌は避けること  
危険有害な分解生成物 : 分解により、CO<sub>x</sub>、NH<sub>3</sub>、HCl、NO<sub>x</sub> が発生する。

### 11 有害性情報

(CoV-2 PLUS Mix ・ CoV-2 PLUS RT Enzyme Mix とともに)

#### 急性毒性

本品についてのデータはない。

#### 皮膚腐食性・刺激性

本品についてのデータはない。

#### 眼に対する重篤な損傷・刺激性

本品についてのデータはない。

#### 生殖細胞変異原性

本品についてのデータはない。

#### 発がん性

本品についてのデータはない。

#### 特定標的臓器・全身毒性、単回暴露

本品についてのデータはない。

製品名： エリート MGB SARS-CoV-2  
PLUS PCR 検出キット

MSDS  
No. : MSDS-E4019-J-00

## 12 環境影響情報

環境への放出を避けること。

### 生態毒性・残留性

本品についてのデータはない。

### 土壌中での残留性・分解性

本品についてのデータはない。

### 水生環境有害性（急性）

本品についてのデータはない。

### 水生環境有害性（長期間）

本品についてのデータはない。

## 13 廃棄上の注意

該当法規に従って廃棄処理する。

次の何れかの方法を選択して処理する。

1. 可燃性溶剤に溶解又は混合して、アフターバーナー及びスクラバー付きインシナレーターの中で焼却する。
2. 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行なっている場合は、そこに内容を明示して委託処理する。
3. 空容器は、許可を受けた産業廃棄物処理施設に廃棄する。

## 14 輸送上の注意

IATA / ADR / DOT-US / IMDG

輸送については規制対象外

国連番号 該当しない

品名(国連輸送名) 該当しない

国連分類(輸送における危険有害性クラス) 該当しない

容器等級

## 15 適用法令

該当しない。

製品名： エリート MGB SARS-CoV-2  
PLUS PCR 検出キット

MSDS  
No. : MSDS-E4019-J-00

## 16 その他の情報

### 参考文献

製品評価技術基盤機構 <http://www.safe.nite.go.jp/ghs/list.html>

---

---

このデータシートは、化学製品の工業的な一般的取扱いに際しての安全な取扱いについて、最新の各種文献に基づいて作成しています。当製品の安全情報データは全ての情報を網羅しているわけではなく、指針としてのみ利用されるものです。

また、記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正されることがあります。化学製品に他の化学物質に混合したり、特殊な条件で使用する時は、需要者各位が安全性の評価を実施し、自らの責任において個々の取扱い等の実態に応じた適切な措置をとられるようお願い致します。